

# 「流通・小売業 CIO アカデミー」参加者募集

主催:日本小売業協会 共催:学習院さくらアカデミー

後援:日本商工会議所、東京商工会議所

日本小売業協会は、小売業における DX 導入を推進する目的で、来年 5 月に「流通・小売業 CIO アカデミー」を開設いたします。

近年、産業界をあげてデジタルトランスフォーメーション(DX)への取り組みが進んでいますが、小売業界は欧米や中国などに比べ大きく遅れをとっています。小売業の DX を阻む要因の一つとして、小売リビジネスと IT の両方を熟知している人材の不足が指摘されています。

本アカデミーは、CIO や次期 CIO などを対象として、一流の講師陣による密度の濃い講義とディスカッション形式で、1泊2日の宿泊研修を含む5日間の集中研修を行い、最先端の理論や世界の動向など DX を推進する小売業経営層が備えておくべき DX の基礎知識を修得できる絶好の機会です。流通・小売業の方は是非とも奮ってご参加ください。

\*本アカデミーは当協会 CIO 研究会ステアリングコミッティが昨年 11 月に公表した「日本の小売業 CEO、CIO への提言書」(当協会の HP ご参照)の提言を受けて設立するものです。

## 「流通・小売業 CIO アカデミー」の特徴

- ① 各部門でのトップ講師陣による集中研修。
- ② グローバルな視野を持った CIO の育成。
- ③ 最新の海外動向、最新の技術動向を把握。
- ④ 参加者企業を題材とした、リアルタイムな経営課題についてのディスカッション、プレゼン。
- ⑤ 講師・他企業 CIO とのネットワーク構築。
- ⑥ アカデミー修了者を通じアフターケアを行う。アカデミー終了後の各企業へのコーチング。

### 〈開催概要〉

日程 : 2022年5月14日(土) ~6月18日(土)の5日間

会場 : 学習院大学目白キャンパス・ホテル椿山荘東京

対象者 : IT、情報に携わる役員または役員候補

参加費 : 日本小売業協会会員 28万円、一般 35万円 ※税込、一人あたり

定員 : 30名(先着順)

※会場はコロナ対応を行い、会場定員の半数とし、先着順で締め切りとなります。

最小催行人数は20名です。



学習院大学 目白キャンパス

### ●参加お申込み方法

日本小売業協会ホームページ(下記 URL もしくは QR コード)より

2022年1月4日(火)からお申込みいただけます。

<https://japan-retail.or.jp/cgi-bin/22.05.14/>



●締切: 2022年2月28日(月)

●日本小売業協会サイト <https://www.japan-retail.or.jp>

■問合せ: 日本小売業協会 担当: 神木・粟屋

☎03-3283-7920



ホテル椿山荘東京 宿泊ルーム

流通・小売業 CIO アカデミー テーマ・講師

※テーマは最新内容をご講演頂くため、変更になる場合があります。

<p>&lt;第1回&gt; 5月14日(土) 13:00~17:30 於 学習院大学</p>	<p>CIO アカデミー開会の挨拶 ・アカデミー参加によって身に付けてもらいたいポイント ・伊藤元重氏のご紹介</p>	<p>日本小売業協会 CIO 研究会座長 佐藤 元彦 氏&lt;株式会社丸井グループ&gt; エグゼクティブアドバイザー</p>
	<p>・小売業における DX の必要性 (小売の効率化に向けて) ・CIO に求められるもの</p>	<p>伊藤 元重 氏 &lt;東京大学&gt; 名誉教授 &lt;学習院大学&gt; 国際社会科学部教授</p>
	<p>・日本の小売業の生産性 (マクロ経済的に見た評価と課題)</p>	<p>滝澤 美帆 氏 &lt;学習院大学&gt; 経済学部教授</p>
	<p>&lt;コーヒーブレイク&gt; ・総合講師のご紹介 藤野氏、河合氏 ・参加者の自己紹介</p>	
<p>&lt;第2回&gt; 5月28日(土) 13:00~17:30 於 学習院大学</p>	<p>・フィジカルインターネット(物流における DX)について</p>	<p>中野 剛志 氏 &lt;経済産業省&gt; 消費・流通政策課長</p>
	<p>・日本企業の DX の状況と IPA による DX 推進施策</p>	<p>境 真良 氏 &lt;独立行政法人情報処理推進機構&gt; DX 推進部長</p>
	<p>・経営課題であるセキュリティ ~サプライチェーン、BCP~</p>	<p>島田 毅 氏 &lt;独立行政法人情報処理推進機構&gt; セキュリティ分析グループリーダー</p>
<p>&lt;第3回&gt; 6月11日(土) 13:00~17:30 於 学習院大学</p>	<p>海外動向事例 1 ・SM や CVS の事例から見る中国小売企業の DX 戦略</p>	<p>李 雪 氏 &lt;公益財団法人流通経済研究所&gt; 特任研究員</p>
	<p>海外動向事例 2 ・米国小売業の最新動向</p>	<p>大島 誠 氏 &lt;パナソニック株式会社&gt; エグゼクティブインダストリースペシャリスト</p>
	<p>国内先進企業事例 ・トライアルホールディングス (ITで流通を変える)</p>	<p>西川 晋二 氏 &lt;株式会社トライアルホールディングス&gt; エグゼクティブ・アドバイザー</p>
<p>&lt;第4回&gt; 6月17日(金) 9:00~22:00 ホテル椿山荘 東京にて宿泊</p>	<p>・製・配・販連携協議会の活動の重要性と課題</p>	<p>加藤 弘貴 氏 &lt;公益財団法人流通経済研究所&gt; 専務理事</p>
	<p>・GS1(グローバル)における標準化/デジタル化に向けた取り組み</p>	<p>&lt;GS1 Japan (一般財団法人流通システム開発センター)&gt;</p>
	<p>・GS1 標準の国内活用状況と GS1 Japan の取り組み</p>	<p>&lt;GS1 Japan (一般財団法人流通システム開発センター)&gt;</p>
	<p>・CIO IT マネジメントの基本的な考え方 CEO・CIO が責任を負う範囲 業務プロセスとシステムアーキテクチャの考え方</p>	<p>藤野 直明 氏 &lt;株式会社野村総合研究所&gt; 主席研究員 矢矧 晴彦 氏 &lt;PwC コンサルティング 合同会社&gt; マネージングディレクター</p>
	<p>・企業間デジタル連携の必要性 ~社会的課題の解決、IT 投資の ROI 視点から~ ・組織を変革につなげるビジネスコミュニケーション ~世界標準の意思決定法(KT 法)に学ぶ~</p>	<p>青木 英彦 氏 &lt;東京理科大学大学院&gt; 経営学研究科教授</p>
	<p>【演習】・典型的なケースについてのケーススタディ ① ケース ・アパレルのケース ・食品・雑貨のケース ② KT法を活用したケースワーク ・状況確認、問題分析、解決策の評価、リスクマネジメント</p>	<p>藤野 直明 氏 矢矧 晴彦 氏 河合 亜矢子 氏 &lt;学習院大学&gt; 経済学部教授 後藤 裕介 氏 &lt;芝浦工業大学&gt; システム理工学部准教授</p>
<p>&lt;第5回&gt; 6月18日(土) 8:30~17:30 於 ホテル 椿山荘東京</p>	<p>・昨日の演習課題の発表</p>	<p>藤野 直明 氏 矢矧 晴彦 氏 河合 亜矢子 氏 後藤 裕介 氏</p>
	<p>最新技術動向① ・クラウドに関して ・パブリッククラウドとプライベートクラウドの導入について</p>	<p>岡崎 禎 氏 &lt;アマゾンウェブサービスジャパン合同会社&gt; 執行役員 技術統括本部長</p>
	<p>最新技術動向② ・企業全体の DX を加速するデジタル実装技術とは~ローコード・ノーコード開発をはじめとした最新開発技術と基盤解説~</p>	<p>西脇 資哲 氏 &lt;日本マイクロソフト株式会社&gt; 業務執行役員 エバングェリスト</p>
	<p>最新技術動向③ ・AI を活用した、予測×最適化×意思決定による、リテール現場業務改革の秘訣</p>	<p>笈田 佳彰 氏 &lt;富士通株式会社&gt; Global Fujitsu Distinguished Engineer AE-CoE チーム マネージングエンジニア</p>
	<p>【まとめ】・小売業の業務革新の方向 ・小売業DXに向けた5項目の業務革新 ・IT人材育成</p>	<p>河合 亜矢子 氏</p>

※ 1講座は 80 分とし、60 分講義、20 分質疑応答及びディスカッションが基本。一方向の講義ではなく、参加型の講義を基本とする。

<アカデミー参加によって身に付けてもらいたいポイント>

- ① ITの利活用で生産性向上、収益向上につなげる。
- ② サプライ・チェーン・マネジメント連携の重要性理解と部分最適から全体最適への意識向上。
- ③ 他業種、バンダーなどとの情報交換を通じたネットワーク作り。
- ④ 社会的課題(食品ロス、アパレル廃棄ロス、CO2 削減など)への意識を高める。